

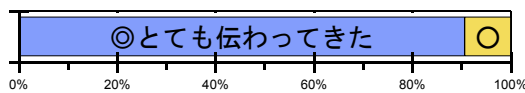
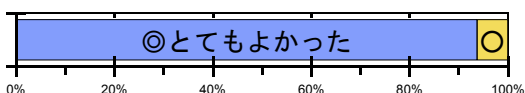


まだまだ続く 田井小学校 発表の秋 !!

10月25日(土)には大勢の皆様から学習発表会にお越しいただきました。ありがとうございました。子どもたちは学習の成果を十分に発揮し、自分の思いを皆様に伝えられたことに満足感いっぱいの様子でした。

また、アンケートからは肯定的なご意見・ご感想を多数いただきました。

- ①子どもたちの発表態度は、いかがでしたか。
- ②子どもたちの発表内容は、伝わりましたか。



保護者・地域の方からも次のような、温かいメッセージをいただきました。

1年生の親です。今回初めて全体を見たのですが、各学年に合った発表で素晴らしかったです。群読は改めて詩の良さを感じ、心に響きました。また、全員合唱は34人とは思えないほどのキレイな歌声で感動しました。いつもいろんな事を経験させてもらって満足しています。

どれひとつとっても、と~つてもがんばったのが分かり、両手いっぱいの幸せを感じました。ご指導くださった先生方ありがとうございました。子どもたちバンザイ!! 応援しています。大好き田井小学校。

このような学習発表会の開催に至るには、いろいろな方々のご支援がありました。

- かわいいお遊戯を披露してくれた、和楽保育園の園児と職員の皆様。
- 息の合った演奏を聴かせていただいた、南中学校吹奏楽部の生徒と職員の皆様。
- 素晴らしい雰囲気の中、読み聞かせをしてくださった虹のかけはし隊の皆様。
- 何度も学校にお越しいただき、素晴らしい伴奏で全校合唱を支えてくださった木澤様。
- 熱く子どもに考えさせ、みつば太鼓のレベルをアップさせてくださった安藤様。
- 当日お越しいただき、温かい拍手をいただきました皆様。ありがとうございました。

田井小学校の『発表の秋』はまだまだ続きます。16日(日)のアカウントビリティ in 見附では、学校紹介の中でみつば太鼓(5・6年)と群読(3・4年)を発表します。

保護者の皆様、地域の皆様からの声を励みに、子どもたちはいろいろな場で経験を積み重ねることで、発表する力(表現力)や自信を身に付けていきます。今後とも皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。(校長 伊藤芳文)



5・6年「人々の『怒り』と『ひかり』」
江戸時代に今の岡山県で起きた「渋染一揆」を劇にし、人権について考え、その大切さを劇を通して伝えました。



ドングリの種をポットに(9/21)

なかよし遠足では、多くのドングリを手に入れることができませんでした。ですが、地域の皆様から大量(数百個)のドングリをいただくことができました。

そのドングリをポットに植える作業をなかよしフレンズ班(縦割り班)で行いました。

板垣造園の佐藤さんから「5年後には大きくなり、実を付けます。」と聞いた子どもたち。「6年生になったときだ」と1年生。「高校生だ」と高学年。数年後に思いを馳せていました。

その後のアンケートからは、34人中32人が『楽しかった』と、そして34人全員が『これから先も活動したい』と回答していました。また、『緑に興味をもった』『地域の大人と活動することに興味をもった』という児童がほとんどで、意欲の向上がとられました。

これからの冬期間は実際の活動等はありませんが、ドングリの芽が出る春を楽しみに待ちたいと思います。



“ みつばの森 ” づくりが着々と進んでいます！

植樹(9/25)

学習発表会終了後の午後、初めての植樹を行いました。6年生6名に合わせ、6本(コナラ4本、ヤマボウシ2本)を推進協議会及び保護者の皆様と一緒にしました。



それぞれに6年生の名前を付けました。愛着をもってその生長を見守っていくことと思います。

また、ポットとは別に地にもドングリの種と苗を植えました。

お集まりいただきました皆様、ありがとうございました。



新しい鉄棒が設置

みつばの森づくりに伴い、これまでの鉄棒が撤去され、新しい鉄棒がジャングルジムの隣に設置されました。

土台が固まるまでは使用できず、待っていた子どもたちでしたが、解禁日には何人もの子どもたちが鉄棒にぶら下がる姿が見られました。



第56回 新潟県よい歯の学校・園運動」 努力校を受賞

これを励みに、より一層歯科保健への関心を高め、日々の歯磨きを大切にしていきたいと思ひます。

